

「小名浜の新たな魅力創造事業」かわら版

平成28年
2月発行



第5回 交通部会を開催しました！

第5回 交通部会の概要

【日時】平成27年12月18日（金） 【場所】まちづくりステーション小名浜
 【参加者】交通部会員：15名出席（地元住民・事業者・各行政機関のみなさん）

部会の流れ（平成26～27年度）

1. 交通の現状・問題・課題の共有
（想定される錯綜は？）
- ↓
2. ソフト施策の具体的な取り組み内容の検討①
（問題・課題に対するアイデアの具体化）
- ↓
3. ソフト施策の具体的な取り組み内容の検討②
（問題・課題に対するアイデアの具体化）
- ↓
- H26
H27
4. ソフト施策の具体的な取り組み内容の検討③
（施策をどのように実現する？）
- ↓
5. とりまとめ **今回**

第5回部会の議題・流れ

- ①情報共有・経過報告
 - 迂回路への案内誘導に係る実証実験結果
 - 駐車場の満・空情報の把握・情報整理に係る検証結果
- ↓
- ②観光シーズンにおける課題解決方策
（当面の取り組みの方向性）
 - 広域アクセス路への誘導に資する情報内容や提供手段
 - 駐車場の満・空情報の把握・共有方法と連携方策
- ↓
- ③情報提供に資する「広域アクセスマップ」「駐車場案内マップ」の作成



「迂回路への誘導」に向けた実証実験の結果・当面の方向性

8月14日、15日に「迂回路への誘導」に関する実証実験を実施しました！

【実験の目的】迂回路（神白方面）への案内誘導を立て看板により実施し、その効果を確認する。

【実験実施日】立て看板なし：8月14日（金）、立て看板あり：8月15日（土）

【実験方法】アクアマリンパーク前の交差点で交通量調査（7時～19時）を行い、両日の交通量を比較して誘導効果を確認する。



【路側への立て看板の設置（左：平方面より、右：湯本方面より）】



【交通量調査実施状況】



【立て看板設置位置及び交通量調査位置】

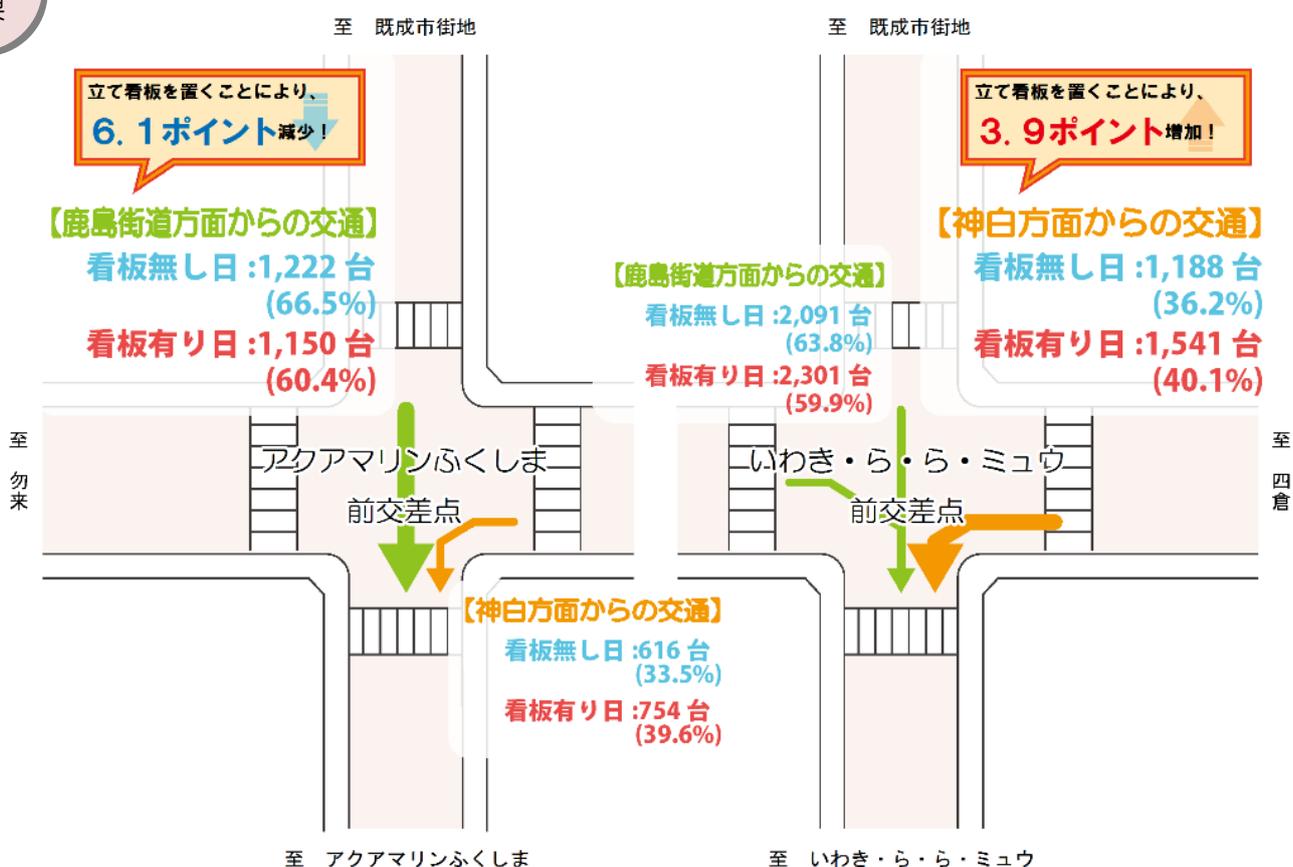
**立て看板設置による案内誘導で神白方面への迂回を促進することで、
鹿島街道の混雑緩和に一定程度の効果が確認されました。**

▶ 立て看板の有り・無しによる交通量の比較を行った結果、案内誘導による一定程度の効果を確認しました。

- ◆ 鹿島街道からの交通：アクアマリンふくしま前交差点で**概ね 6.0ポイントの減少**
- ◆ 神白方面からの交通：いわき・ら・ら・ミュウ前交差点で**概ね 4.0ポイントの増加**

▶ 実証実験の結果を踏まえ、イオンモール開業後、ゴールデンウィーク等を中心に、鹿島街道等の混雑緩和に向けた案内誘導の実施を目指します。

実証実験
結果



◆ 立て看板の設置により、神白方面への誘導を促進!



【平方面からの交通】

【湯本方面からの交通】

「駐車場間の連携」に向けた基礎調査の結果・当面の方向性

9月21日、22日に「駐車場の満・空情報」の把握に関する基礎調査を実施しました！

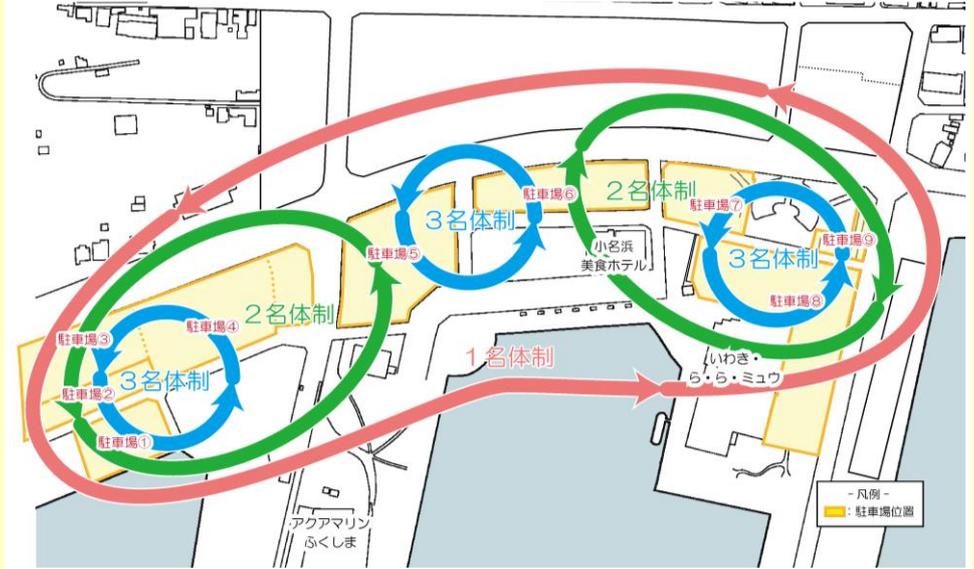
【調査の目的】 アクアマリンパーク各施設間の駐車場連携（満・空情報の共有）と情報発信方法について試行し、実現に向けた課題を把握する。

【調査実施日】 9月21日（月）、22日（火）

【調査方法】 調査員が場内を巡回し、駐車場の満・空状況を把握・整理する。人員数の違い（1名～3名）による、満・空情報の更新頻度変化を調査する。



【調査状況】



【調査体制と巡回範囲】

1名体制で把握した満・空情報であっても、

その活用による円滑な駐車場利用の実現可能性が確認されました。

➤各駐車場の満・空情報は、それぞれ以下の頻度で更新できることを確認しました。

- ◆1名体制：概ね1回/30分
- ◆2名体制：概ね1回/10～15分
- ◆3名体制：概ね1回/5～10分

➤調査結果を踏まえ、イオンモール開業後、ゴールデンウィーク等を中心に、円滑な駐車場利用に向けた「駐車場の満・空情報の把握・共有及び連携」を目指します。

調査結果

	調査員1名体制								
	駐車場①	駐車場②	駐車場③	駐車場④	駐車場⑤	駐車場⑥	駐車場⑦	駐車場⑧	駐車場⑨
13時台	満	満	案内誘導が可能	満	満	満	満	満	満
	満	満	案内誘導が可能	満	満	満	満	満	満
	満	満	案内誘導が可能	満	満	満	満	満	満
14時台	満	満	案内誘導が可能	満	満	案内誘導が可能	満	満	満
	満	満	案内誘導が可能	満	満	案内誘導が可能	満	満	満
	満	満	案内誘導が可能	満	満	案内誘導が可能	満	満	満

■：満・空情報確認、情報更新時間 ■：空き有り時間帯 ■：混雑時間帯 ■：満車時間帯

◆14時頃から、アクアマリンふくしま側駐車場に空きが発生するなど、各時間帯での施設間の満・空状況の違いを確認しました。

◆1名体制であっても、駐車場間の満・空状況に差がある時間帯を確認しました。



「広域アクセスマップ」「駐車場案内マップ」づくり（2回目）

今回部会の結果を踏まえて作成したマップは、様々な主体で活用していきます！

[タイトル]

いわき勿来IC方面から来る際の経路に、国道6号から第六号埠頭に向かう経路表示を追加。

地域間を結ばない道路は削除する。

進行方向の補助表示は経路上に矢印を表現する。

道路案内標識はあった方が良い。

進行方向表記（赤）は、混雑箇所の表記と重複するので、色等の工夫が必要。

交差点名称は不要。

「小名浜道路」を入れてはどうか。

目印となる施設は、案内経路上の道路案内表示板に掲示の施設とする。

タイトルに「アクアマリンパーク」の表現を入れる。

混雑注意喚起区間を拡張（主要地方道小名浜四倉線）。

混雑注意喚起区間の表示をする。

小名浜平字梅本線 2号線 付近は混雑注意！
ゴールデンウィークやお盆などの大型連休中、10時～14時頃までは大変混み合います！小名浜小野線（県道66号）などのルートをご利用下さい。

混雑注意喚起区間に、混雑時の状況がわかる写真があっても良い。

・小名浜へは公共交通機関をご利用ください！

公共交通利用を促進するようなマップとしたい。

「〇〇駅からバスで何分」等の表記を追加。（いわき駅、湯本駅、泉駅からのバス交通）

バス停表示が必要。

【広域アクセスマップづくりで挙げられた具体的な意見】



タイトル

帯のデザインについてはわから版に使用しているものを使用する。

本町通りが一目で商店街だとわかるような表現が欲しい。（お店の絵など）

歩行ルートは、竹町通り、本町通り、タウンモールのリスボまでのルートが良い。

歩行して欲しいルートには人のピクトを配置する。

回避時の休憩場所となるポケットパークを掲載する。

「国合同行舎」「小名浜港湾建設事務所」「水上派出所」を掲載する。

臨海鉄道の駅・線路を入れた方が良い。（貨物の絵など）

車で通行して欲しいルート（臨港道路）には車のピクトを配置する。

南北の歩行ルートを表示する。

みなと公園を掲載する。

海の空きスペースに船や魚の絵があった方が良い。

アクアマリンふくしま周辺の緑地も掲載してはどうか。

駐車場の出入り口を掲載する。

駐車エリアの表示は、少しぼかした表現の方が良い。

寺社仏閣、参道を掲載する。

通称横町通りや、タウンモールのリスボまでのルート（道路）が必要。

街路の表示は、汐風竹町通りを中心とし、他の細街路はなるべく表現しない。

歩行系ルートの表示は、赤破線とする。

【駐車場案内マップづくりで挙げられた具体的な意見】

ご意見・お問合せ

福島県いわき建設事務所

〒970-8026 いわき市平字梅本 15 番地
電話：0246-24-6143
担当：企画調査課 安齋、佐藤